

令和8年度 長崎森林管理署 公共工事契約状況

令和8年8月7日

分任支出負担行為担当官
長崎森林管理署長 小野 貴行

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
有明林道災害復旧工事 1		長崎県対馬市厳原町北里地内		林道工事	改良工事 延長 14.0m 幅員 3.6m	一般競争入札 (総合評価落札方式)
予定価格（税抜き）	調査基準価格（税抜き）	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
9,405,000円	8,403,640円	令和8年7月24日		長崎県対馬市美津島町根緒 6 3 - 2 株式会社 八興電設		
契約金額（税抜き）	工事着手の時期	工事完成の時期				
8,800,000円	令和8年8月	令和9年1月				

○予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」（別添 1）のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札執行調書」（別添 2）のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」（別添 3）のとおり

入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。
本工事は、電子契約システム試行対象案件である。

令和8年6月15日

分任支出負担行為担当官
長崎森林管理署長 小野 貴行

1 工事概要

（１）工 事 名 有明林道災害復旧工事 1

（２）工事場所 長崎県対馬市厳原町北里地内 （水源かん養保安林・壱岐対馬国定公園）

（３）工事内容 コンクリート擁壁工 31.0m²
コンクリート路面工 43.4m² 外

（４）工期 契約締結日の翌日から令和9年1月15日まで
（工期は、「4週8休」を標準として設定）

令和8年8月27日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、余裕期間を見込んだ工事であり、工事着手期限までの間で、受注者は工事の着手日を任意に設定することができる。

契約締結の日から工事着手日の前日までの間は余裕期間となり、余裕期間内は技術者を配置することを要しない。

また、余裕期間内に施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。なお、余裕期間内に工事着手した場合においても、工期の終期の変更は行わない。

（５）本工事は、総合評価落札方式（簡易型）における提出資料の簡素化（技術提案の施工計画の省略）や技術審査・評価の効率化を図り、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する工事である。

（６）本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の工事である。

- (7) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (8) 本工事は、契約手続きに係る書類の授受を、原則として電子契約システムで行う試行対象案件である。なお、電子契約システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙契約方式に代えるものとする。
- (9) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成 12 年法律第 104 号）に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。
- (10) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。
- (11) 本工事は、工事における省人化を図るため、受注者の希望により省人化建設機械（チルトロータータ）を用いた施工を実施する省人化建設機械（チルトロータータ）試行工事の対象工事である。
- (12) 本工事は、週休 2 日を促進するため、現場閉所による通期の週休 2 日は必須とし、さらに月単位の週休 2 日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（発注者指定方式）である。
契約締結後、週休 2 日を確保して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成 10 年 3 月 31 日付け 10 林野管第 31 号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定において評価を行うとともに、週休 2 日の取組実績証明書を発行する。
- (13) 本工事は、上記（12）に示す試行を適用する場合、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す経費（以下「実績変更対象経費」という。）について、現場の施工体制を確保するために技術者及び技能労働者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、積算基準の金額相当では技術者及び技能労働者の調達が困難になった場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する試行工事である。
- ・ 営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上費
 - ・ 労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用
- (14) 本工事は、令和 8 年 3 月 1 日以降の労務単価を適用した工事である。
詳しくは九州森林管理局ホームページ
https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327
を参照すること。
- (15) 本工事は、令和 7 年度積算基準に基づくものであるが、令和 8 年 3 月 30 日に「令和

8年4月から適用する森林整備保全事業設計積算要領等に係る取扱いについて」（令和8年3月30日付け7林整計第589号林野庁森林整備部計画課長通知）が通知されたことを踏まえ、工事の発注者又は受注者は、国有林野事業工事請負契約約款第63条の規定に基づき、次の方式により算出された請負代金額等に変更する協議を行うことができるものとする。

変更後の請負代金額等＝ $P_{\text{新}} \times k$

この式において、「 $P_{\text{新}}$ 」及び「 k 」は、それぞれ以下を表すものとする。

$P_{\text{新}}$ ：新積算基準により積算された予定価格に相当する額（単価は入札書の受付開始の日のもの）

k ：当初契約の落札率

- (16) 本工事は、ICT技術の活用を図るため、受注者の希望により、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用するICT活用工事の対象工事（受注者希望型）である。

2 競争参加資格

- (1) 「予算決算及び会計令」（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第70条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 九州森林管理局における土木一式工事に係るC又はD等級の一般競争参加資格の認定を受けていること（「会社更生法」（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」（平成11年法律第225号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。）。
- (3) 「会社更生法」に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者（上記(2)の再確認を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 平成23年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。
- なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）第4の3に規定する工事成績評定表の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が65点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

- ・森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事
② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
③ 林道規定に定める自動車道２級以上に相当する作業道の新設工事
のうち、いずれかの工事

（５）「建設業法」（昭和 24 年法律第 100 号）に基づく「主任技術者又は監理技術者」（以下「主任（監理）技術者」という。）の配置については、次に掲げる基準を満たす主任（監理）技術者を配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

- ① 技術士（建設部門又は森林部門（選択科目を「森林土木」とするものに限る。）、２級土木施工管理技士、２級建設機械施工技士又は林業技士（森林土木部門に限る。）以上の資格を有する者であること。
- ② 平成 23 年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期（余裕期間は除く）のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が 65 点未満のものを除く。

ア 主任（監理）技術者

イ 主任（監理）技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管理のうち、いずれか２以上の職務の経験のある者

ウ 現場代理人

- ・森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事
② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
③ 林道規程に定める自動車道２級以上に相当する作業道の新設

工事
のうち、いずれかの工事

- ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が10km程度又は移動時間60分程度の接近した場所において、同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項が適用できるものとする。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則3件程度とする。（監理技術者には適用しない）

- (6) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び総合評価資料（以下「申請書等」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知。以下「工事請負契約指名停止等措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去3年間（令和5年4月1日から令和8年3月31日まで）に完成した工事で工事成績評定を受けた工事がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。
- (8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）（入札説明書を参照のこと。）。
- (10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
- (11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」（平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から部局長に対し、

暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。

- ・健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）第 48 条の規定による届出の義務
- ・厚生年金保険法（昭和 29 年法律第 115 号）第 27 条の規定による届出の義務
- ・雇用保険法（昭和 49 年法律第 116 号）第 7 条の規定による届出の義務

(13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等

工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にすることはできない。（ただし、適用除外者は除く。）

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記 2 に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

- ① 提出期間：令和 8 年 6 月 16 日から令和 8 年 6 月 29 日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9 時から 17 時までとする。
- ② 提出先：〒 8 5 4 - 0 0 5 5 長崎県諫早市栗面町 8 0 4 - 1
長崎森林管理署 総務グループ
電話 0 9 5 7 - 4 1 - 6 9 1 1
メールアドレス：E-mail：ky_nagasaki@maff.go.jp
- ③ その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又は F A X によるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書等は入札説明書により作成すること。

(4) 上記(2)に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認めた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去 3 年間（令和 5 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで）に完成した工事で森林管理局長等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書（写）の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の 2 回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「○

○森林管理（局、（支）署）令和〇〇年〇〇月〇〇日入札の〇〇工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。（入札説明書を参照のこと）

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

（１）施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点 100 点を付与する。
- ② 上記 3（１）の総合評価資料により示された実績等により最大 30 点の加算点及び最大 30 点の施工体制評価点を付与する。
- ③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。

その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

（２）評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 施工能力等に関する事項
- ② 信頼性・社会性に関する事項
- ③ 施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）に関する事項

なお、①及び②の項目で最大 30 点の加算点、③の項目で最大 30 点の施工体制評価点とする。

（３）落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値（ $\text{評価値} = \{ (\text{標準点} + \text{加算点} + \text{施工体制評価点}) / (\text{入札価格}) \}$ ）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が 1 千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100 点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

5 入札手続等

（１）担当部局

〒854-0055 長崎県諫早市栗面町804-1
長崎森林管理署 総務グループ
電話 0957-41-6911
メールアドレス：E-mail：ky_nagasaki@maff.go.jp

(2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和8年6月15日から令和8年7月16日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場 所：〒854-0055 長崎県諫早市栗面町804-1
長崎森林管理署 総務グループ
電話 0957-41-6911
- ③ 図面類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和8年7月17日11時30分。
- ② 紙入札方式により入札の締切りは、令和8年7月17日11時30分とし、長崎森林管理署 入札室において入札。
- ③ 開札は、令和8年7月17日11時35分に、長崎森林管理署 入札室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

- ① 入札保証金 免除
- ② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行諫早代理店）。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 長崎森

林管理署)をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

この場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第1第1項の規定に基づく指名停止又は第10の規定に基づく書面若しくは口頭での警告若しくは注意の喚起を行うことがある。

(5) 配置予定主任(監理)技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム(CORINS)」等により配置予定の主任(監理)技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任(監理)技術者の変更は認めない。

(6) 低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に2の(5)に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で1名現場に配置することとする。

(7) 契約書作成の要否

作成を要する。

(8) 関連情報を入手するための照会窓口

上記5(1)に同じ。

(9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(10) 申請書等の内容のヒアリング

原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 施工体制確認のためのヒアリング

施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。

(12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成 16 年 7 月 林野庁）による。

(13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードされたい。

詳しくは当森林管理局のホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html

を確認すること。

なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。

(14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」（平成 19 年農林水産省訓令第 22 号）第 10 条及び第 11 条にのっとり、第三者から以下の不当な働き掛けを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働き掛けの内容）を記録し、同規定第 9 条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働き掛けと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働き掛け）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

を確認すること。

[様式2]

競 争 参 加 資 格 確 認 結 果 通 知 書

1. 工 事 名 : 有明林道災害復旧工事1
2. 所属事務所: 長崎森林管理署
3. 入札公告日: 令和8年6月15日
4. 競争参加資格確認結果通知期限日: 令和8年7月2日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
株式会社 八興電設 代表取締役 阿比留 人美	有	

(備考)

- 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
- 2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項に満たさなかったのかを記載すること。

入札執行調書

調達案件番号(第003807004020260005号)							調達案件名称			有明林道災害復旧工事1			
業者名称	技術評価点									入札第1回			備考
	総計	標準点	技術提案加算点							金額	評価値	順位	
			換算加算点(小計)	企業の施工実績	配置予定技術者の能力	地域精通度	企業の信頼性	地域への貢献・働き方改革	施工体制評価点				
(株)八興電設	140	100	40	5	2	2	0	1	30	8,800,000	159.09	1	落札
(注)上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。													

入札執行月日
令和08年7月17日

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行官
田中 國康

立会・確認職員
佐伯 卓也

城下 ヒトミ

本工事費内訳書

有明林道災害復旧工事1

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
災害（災1）	式	1		4,596,000	費目行
土工	式	1		74,000	工種行
片切掘削（人力併用機械掘削）（土砂） 林道工事 砂・砂質土・粘性土・礫質土	m3	1	1,022	1,022	1号代価表 4頁
運搬盛土100m 局共1-4 改良災害用 ダンプトラック10t 施工幅4m未満 5,000m3未満 往復	m3	3	5,544	16,632	2号代価表 5頁
現道補修 200m	式	1		57,200	3号代価表 6頁
舗装工（L=14.0m）	式	1		520,000	工種行
コンクリート路面工 厚15cm 上層路盤工 厚10cm	m2	43 400	11,984	520,105	4号代価表 7頁
擁壁工Ⅰ コンクリート擁壁① L=13.7m H=3.0m	式	1		3,348,000	工種行
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 バックホ（クレーン機能付）打設 18-8-40（普通）生コンクリート小型車割増無 一般養生	m3	31	59,720	1,851,320	5号代価表 8頁
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m2	84 100	9,675	813,667	6号代価表 10頁
基礎栗石工 0.15m 割栗石（50~150mm）敷均し	m2	19 600	2,611	51,175	7号代価表 11頁
バックホ床掘 林道工事における施工土量5000m3未満 クレーン型山積0.45m3（平積0.35m3） 礫質土・砂・砂質土・粘性土 土留工なし（補助労務なし） 障害無し	m3	82	578	47,396	8号代価表 12頁
埋戻し 100m 局共1-5 共1-4 改良災害用 5,000m3未満	m3	32	4,967	158,944	9号代価表 13頁
埋戻D 100m 局共1-5 共1-4 改良災害用 5,000m3未満	m3	14	6,127	85,778	10号代価表 14頁

本工事費内訳書

有明林道災害復旧工事1

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
基面整正	m2	19,600	455.60	8,929	11号代価表 15頁
目地板設置 t=10 局共5 瀝青質目地板(アスファルト系)	m2	6,100	3,804	23,204	12号代価表 16頁
硬質塩化ビニール管(VU) 局共5 呼径50 D60×t1.8mm 0.521kg/m 薄肉管	m	4,200	275	1,155	13号代価表 17頁
水抜きフィルター材 局共5 擁壁用 50F	個	7	165	1,155	14号代価表 18頁
足場工 手摺先行型枠組足場 不要	掛m2	35	4,859	170,065	15号代価表 19頁
足場工 単管傾斜足場 不要	掛m2	35,700	3,798	135,588	16号代価表 20頁
溝渠工	式	1		455,000	工種行
鉄筋コンクリート横断溝400型 コンクリート路面工と同時	m	4,200	101,101	424,624	17号代価表 21頁
ふとんかご 設置 スロープ式 高さ40cm*幅120cm	m	2	15,500	31,000	18号代価表 22頁
その他工	式	1		199,000	工種行
舗装版切断 コンクリート舗装版 Co:15cm以下	m	3	1,281	3,843	19号代価表 24頁
舗装版破砕 コンクリート舗装版 障害無し 対策不要 15cm以下 積込有り	m2	35	219.30	7,675	20号代価表 25頁
産業廃棄物運搬費 ダンプ運搬10t Co殻 片道3.0km BH山積0.45m3	m3	5,300	1,674	8,872	21号代価表 26頁
産廃処理費 コンクリート殻 有筋	t	13,250	5,300	70,225	

本工事費内訳書

有明林道災害復旧工事1

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
残土処理費	式	1		108,717	22号代価表 27頁
直接工事費	式	1		4,596,000	
共通仮設費計	式	1		968,000 + 82,000 1,050,000	
共通仮設費(率計上)	式	1		4,596,000 * 21.07 / 100 968,000	
現場環境改善費(率計上)	式	1		4,487,828 * 1.84 / 100 82,000	
純工事費	式	1		4,596,000 + 1,050,000 5,646,000	
現場管理費	式	1		5,646,000 * 35.79 / 100 2,020,000	
工事原価	式	1		5,646,000 + 2,020,000 7,666,000	
一般管理費等	式	1		((7,666,000 * (22.65 + 0 + 0) / 100) + 3,066.4) - 0 1,739,415	
一般管理費等計	式	1		1,739,415 1,739,000	
工事価格	式	1		9,405,000 9,405,000	
消費税相当額	式	1		9,405,000 * 10 / 100 940,500	
請負金額	式	1		9,405,000 + 940,500 10,345,500	

片切掘削(人力併用機械掘削)(土砂)
林道工事 砂・砂質土・粘性土・礫質土

代価表
(1号代価表)

10 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通作業員	人	0 180	22, 776	4, 100		[R8. 3]
バックホ(2014年規制) クロー型・山積0. 45m3・超低騒音・後方超小旋回	日	0 093	65, 832	6, 122	1号単価表 48頁	[R7治山林道必携・上巻P809]
計				10, 222		
1 m3 当り				1, 022		

運搬盛土100m 局共1-4 改良災害用
ダンプトラック10t 施工幅4m未満 5,000m3未満 往復

代価表
(2号代価表)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ掘削(掘削積込、積込) ルースな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害あり	m3	1	725	725	23号代価表 28頁	[R7治山林道必携・上巻P206]
バックホウ掘削(掘削積込、積込) ルースな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害あり	m3	1	725	725	23号代価表 28頁	[R7治山林道必携・上巻P206]
ダンプ 運搬10t 土砂類 片道0.1km BH山積0.45m3	m3	1	758	758	24号代価表 29頁	[R7治山林道必携・上巻P271]
ダンプ 運搬10t 土砂類 片道0.1km BH山積0.45m3	m3	1	758	758	24号代価表 29頁	[R7治山林道必携・上巻P271]
路体(築堤)盛土、路床盛土 路体(築堤) 2.5m以上4.0m未満	m3	1	2,578	2,578	25号代価表 30頁	[R7治山林道必携・上巻P227]
計				5,544		
1 m3 当り				5,544		

現道補修 200m

代価表
(3号代価表)

1 式 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
路面補修(現道) バックホ 0.45m3 掻き均し	m	200	286	57,200	26号代価表 31頁	
計				57,200		
1 式 当 り				57,200		

コンクリート路面工 厚15cm
上層路盤工 厚10cm

代価表
(4号代価表)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
コンクリート路面工 厚さ15cm	m2	1	10,040	10,040	27号代価表 32頁	
敷均し(機械) 不陸整正+敷均し 10cm 敷均し幅2.5m以上 バックホウ 40~1mm	m2	1	1,944	1,944	28号代価表 33頁	[R7治山林道必携・上巻P1036]
計				11,984		
1 m2 当り				11,984		

代価表

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付)打設 18-8-40(普通)生コンクリート小型車割増無 一般養生

(5号代価表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		3.50				
K1	バックホウ (クローラ型) [クレーン機能付] 山積0.8m3 (平積	3.31	11,900	[賃料]バックホウ(クローラ型)[クレーン機能付] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	9,840	建設物価R06.04.P801：関東地区, 積算
R		34.96				
R1	特殊作業員	10.07	28,080	特殊作業員	28,300	[R8.3] R6.3
R2	普通作業員	9.38	22,776	普通作業員	25,400	[R8.3] R6.3
R3	土木一般世話役	7.04	32,760	土木一般世話役	31,000	[R8.3] R6.3
R4	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	6.40	27,768	運転手(特殊)	28,900	[R8.3] R6.3
Z		61.54				
Z1	生コンクリート 18-8-40(普通) 生コンクリート小型車割増無	59.80	42,000	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%	20,400	WEB建設R06.04：東京都17区(生コ
Z2	軽油 パトロール給油	1.65	160	軽油 パトロール給油	138	建設物価R06.04.P788：東京23区, 積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 36,531

$$\times \{ (\frac{3.31}{100} \times \frac{11,900}{9,840}) \times \frac{3.5}{3.31}$$
$$+ (\frac{10.07}{100} \times \frac{28,080}{28,300} + \frac{9.38}{100} \times \frac{22,776}{25,400} + \frac{7.04}{100} \times \frac{32,760}{31,000} + \frac{6.4}{100} \times \frac{27,768}{28,900}) \times \frac{34.96}{(10.07 + 9.38 + 7.04 + 6.4)}$$
$$+ (\frac{59.8}{100} \times \frac{42,000}{20,400} + \frac{1.65}{100} \times \frac{160}{138}) \times \frac{61.54}{(59.8 + 1.65)}$$

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付)打設 18-8-40(普通)生コンクリート小型車割増無 一般養生

代価表

(5号代価表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
+ $\frac{100 - 3.5 - 34.96 - 61.54}{100}$ } = 59,710.5407255898 = 59,720 (円/m3)						

型枠
一般型枠 鉄筋・無筋構造物

代価表

(6号代価表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
R		100.00				
R1	型わく工	46.66	29,120	型枠工	30,000	[R8.3] R6.3
R2	普通作業員	25.14	22,776	普通作業員	25,400	[R8.3] R6.3
R3	土木一般世話役	9.51	32,760	土木一般世話役	31,000	[R8.3] R6.3
■施工パッケージ 計算根拠式 P' 積算地区補正単価 = 10,100 $\times \{ (\frac{46.66}{100} \times \frac{29,120}{30,000} + \frac{25.14}{100} \times \frac{22,776}{25,400} + \frac{9.51}{100} \times \frac{32,760}{31,000}) \times \frac{100}{(46.66 + 25.14 + 9.51)}$ $+ \frac{100 - 100}{100} \} = 9,674.44717509898 = 9,675 (円/m2)$						

基礎栗石工
0.15m 割栗石 (50~150mm) 敷均し

代価表
(7号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.435	32,760	14,251		[R8.3]
特殊作業員	人	0.745	28,080	20,920		[R8.3]
普通作業員	人	2.112	22,776	48,103		[R8.3]
割栗石 (基礎用) 50~150mm	m3	17.100	8,550	146,205		[見積]
バックホ (賃料)	日	0.621	49,748	30,894	2号単価表 49頁	
諸雑費	%	0.600		685	諸雑費	つき固め機械等の賃料・燃料
計				261,058		
1 m2 当り				2,611		

バックホウ床掘 林道工事における施工土量5000m3未満
ｸｰﾗ型山積0.45m3(平積0.35m3) ｻﾍ質土・砂・砂質土・粘性土 土留工なし(補助労務なし) 障害無し

代価表
(8号代価表)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ(2014年規制) ｸｰﾗ型・山積0.45m3・超低騒音・後方超小旋回	日	0.901	64,194	57,839	3号単価表 50頁	
計				57,839		
1 m3 当り				578		

埋戻し 100m 局共1-5 共1-4
改良災害用 5,000m3未満

代価表
(9号代価表)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ掘削(掘削積込、積込) ルースな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害あり	m3	1	725	725	23号代価表 28頁	[R7治山林道必携・上巻P206]
バックホウ掘削(掘削積込、積込) ルースな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害あり	m3	1	725	725	23号代価表 28頁	[R7治山林道必携・上巻P206]
ダンプ運搬10t 土砂類 片道0.1km BH山積0.45m3	m3	1	758	758	24号代価表 29頁	[R7治山林道必携・上巻P271]
ダンプ運搬10t 土砂類 片道0.1km BH山積0.45m3	m3	1	758	758	24号代価表 29頁	[R7治山林道必携・上巻P271]
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3	1	2,001	2,001	30号代価表 35頁	[R7治山林道必携・上巻P1424]
※					注釈行	
計				4,967		
1 m3 当り				4,967		

埋戻D 100m 局共1-5 共1-4
改良災害用 5,000m3未満

代価表
(10号代価表)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホ掘削(掘削積込、積込) ルースな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害あり	m3	1	725	725	23号代価表 28頁	[R7治山林道必携・上巻P206]
バックホ掘削(掘削積込、積込) ルースな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害あり	m3	1	725	725	23号代価表 28頁	[R7治山林道必携・上巻P206]
ダンプ 運搬10t 土砂類 片道0.1km BH山積0.45m3	m3	1	758	758	24号代価表 29頁	[R7治山林道必携・上巻P271]
ダンプ 運搬10t 土砂類 片道0.1km BH山積0.45m3	m3	1	758	758	24号代価表 29頁	[R7治山林道必携・上巻P271]
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3	1	3,161	3,161	31号代価表 37頁	[R7治山林道必携・上巻P1424]
※					注釈行	
計				6,127		
1 m3 当り				6,127		

基面整正

代価表

(11号代価表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
R		100.00				
R1	普通作業員	100.00	22,776	普通作業員	25,400	[R8.3] R6.3
■施工パッケージ 計算根拠式 P' 積算地区補正単価 = 508 $\times \left\{ \left(\frac{100}{100} \times \frac{22,776}{25,400} \right) \times \frac{100}{100} \right.$ $\left. + \frac{100 - 100}{100} \right\} = 455.52 = 455.6 (\text{円/m}^2)$						

目地板設置 t=10 局共5
瀝青質目地板 (アスファルト系)

代価表
(12号代価表)

10 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0 050	32, 760	1, 638		[R8. 3]
普通作業員	人	0 290	22, 776	6, 605		[R8. 3]
目地材 (瀝青質板) T 1 0 m m	m2	11 200	2, 660	29, 792		[0524]
計				38, 035		
1 m2 当り				3, 804		

硬質塩化ビニール管 (VU) 局共5
呼径50 D60×t1.8mm 0.521kg/m 薄肉管

代価表
(13号代価表)

1 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
硬質塩化ビニール管 (VU) 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径 5 0 定尺 4 m	m	1	275	275		[0556]
計				275		
1 m 当り				275		

水抜きフィルター材 局共5
擁壁用 50F

代価表
(14号代価表)

1 個 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
NKフィルター 5 0 F 水抜用フィルター	個	1	165	165		[3502]
計				165		
1 個 当 り				165		

足場工
手摺先行型枠組足場 不要

代価表

(15号代価表)

100 掛m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	1 600	32, 760	52, 416		[R8. 3]
とび工	人	7	29, 224	204, 568		[R8. 3]
普通作業員	人	1 300	22, 776	29, 609		[R8. 3]
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型] 2 5 t 吊	日	1 400	54, 300	76, 020		[CK010500]
諸雑費	%	34		123, 288	諸雑費	足場工仮設材等
計				485, 901		
1 掛m2 当り				4, 859		

足場工
単管傾斜足場 不要

代価表

(16号代価表)

100 掛m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	1 500	32,760	49,140		[R8.3]
とび工	人	4 500	29,224	131,508		[R8.3]
普通作業員	人	2 700	22,776	61,495		[R8.3]
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型] 2 5 t 吊	日	0 800	54,300	43,440		[CK010500]
諸雑費	%	33		94,242	諸雑費	足場工仮設材等
計				379,825		
1 掛m2 当り				3,798		

鉄筋コンクリート横断溝400型
コンクリート路面工と同時

代価表

(17号代価表)

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
RC傾斜式横断溝グレーチング付A30型 T-14 B300×H200/300	m	10	92,000	920,000		[R8.3資材単価]
バックホウ床掘 林道工事における施工土量5000m3未満 クレーン山積0.45m3(平積0.35m3) 砂質土・砂・砂質土・粘性土 土留工なし(補助労務なし)	m3	4	578	2,312	8号代価表 12頁	[R7治山林道必携・上巻P204]
土木一般世話役	人	0.300	32,760	9,828		[R8.3]
特殊作業員	人	0.300	28,080	8,424		[R8.3]
普通作業員	人	1.100	22,776	25,054		[R8.3]
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 4.9 t 吊	日	0.300	38,800	11,640		[CK012700]
諸雑費	%	2		1,099	諸雑費	
土木一般世話役	人	0.030	32,760	983		[R8.3]
普通作業員	人	0.230	22,776	5,238		[R8.3]
基礎砕石工 0.2m 再生クラッシュラン40~0	m2	8.400	2,928	24,595	32号代価表 39頁	[R7治山林道必携・上巻P429]
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3	0.580	3,161	1,833	31号代価表 37頁	[R7治山林道必携・上巻P1424]
計				1,011,006		
1 m 当り				101,101		

ふとんかご
設置 スロープ 式 高さ40cm*幅120cm

代価表

(18号代価表)

1 m当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		4. 36				
K1	バックホ[排出ガス対策型(第3次基準値)] クローラ型・山積0. 8m3(平積0. 6m3)	4. 36	19, 300	バックホ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0. 8m3(平積0. 6m3)	19, 300	[R7建設機械等損料表] R6建設機械等損料表
R		29. 59				
R1	普通作業員	15. 29	22, 776	普通作業員	25, 400	[R8. 3] R6. 3
R2	土木一般世話役	5. 00	32, 760	土木一般世話役	31, 000	[R8. 3] R6. 3
R3	特殊作業員	4. 98	28, 080	特殊作業員	28, 300	[R8. 3] R6. 3
R4	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	4. 32	27, 768	運転手(特殊)	28, 900	[R8. 3] R6. 3
Z		66. 05				
Z1	ふとんかご	34. 13	5, 240	ふとんかご 角形ハネネット GS-3 線径4. 0mm(#8)網目13cm 40cm×120cm	4, 640	WEB建設R06. 04：関東地区, 積算資料R6. 3
Z2	割栗石（籠詰用） 150～200mm	23. 13	9, 500	詰石 割ぐり石 150～200mm	6, 850	建設物価R06. 04. P129：東京都17区
Z3	軽油 パトロール給油	1. 82	160	軽油 パトロール給油	138	建設物価R06. 04. P788：東京23区, 積算

■施工パッケージ 計算根拠式
P' 積算地区補正単価 = 13, 617

$$\times \{ (\frac{4. 36}{100} \times \frac{19, 300}{19, 300}) \times \frac{4. 36}{4. 36}$$

$$+ (\frac{15. 29}{100} \times \frac{22, 776}{25, 400} + \frac{5}{100} \times \frac{32, 760}{31, 000} + \frac{4. 98}{100} \times \frac{28, 080}{28, 300} + \frac{4. 32}{100} \times \frac{27, 768}{28, 900}) \times \frac{29. 59}{(15. 29 + 5 + 4. 98 + 4. 32)}$$

ふとんかご
設置 スロープ式 高さ40cm*幅120cm

代価表
(18号代価表)

1 m当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
$+ \left(\frac{34.13}{100} \times \frac{5,240}{4,640} + \frac{23.13}{100} \times \frac{9,500}{6,850} + \frac{1.82}{100} \times \frac{160}{138} \right) \times \frac{66.05}{(34.13 + 23.13 + 1.82)}$ $+ \frac{100 - 4.36 - 29.59 - 66.05}{100} \} = 15,490.5011686996 = 15,500 (\text{円/m})$						

舗装版切断

コンクリート舗装版 Co:15cm以下

代価表

(19号代価表)

1 m当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		13. 11				
K1	コンクリートカッタ ハキューム式・超低騒音型・湿式・深20cm・ブレード径56cm	8. 92	13, 000	コンクリートカッタ[ハキューム式(超低騒音型)・湿式] 切削深20cm級 ブレード径56cm	13, 000	[R7建設機械等損料表] R6建設機械等損料表
R		50. 94				
R1	特殊作業員	17. 37	28, 080	特殊作業員	28, 300	[R8. 3] R6. 3
R2	土木一般世話役	9. 50	32, 760	土木一般世話役	31, 000	[R8. 3] R6. 3
R3	普通作業員	7. 79	22, 776	普通作業員	25, 400	[R8. 3] R6. 3
Z		35. 95				
Z1	コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ	32. 35	71, 500	コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ	68, 200	WEB建設R06. 04 : 全国, 積算資料R06. 04
Z2	ガソリン レギュラー スタンド	2. 45	165	ガソリン レギュラー スタンド	154	建設物価R06. 04. P788 : 東京23区, 積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 1, 264. 8

$$\times \{ (\frac{8. 92}{100} \times \frac{13, 000}{13, 000}) \times \frac{13. 11}{8. 92}$$

$$+ (\frac{17. 37}{100} \times \frac{28, 080}{28, 300} + \frac{9. 5}{100} \times \frac{32, 760}{31, 000} + \frac{7. 79}{100} \times \frac{22, 776}{25, 400}) \times \frac{50. 94}{(17. 37 + 9. 5 + 7. 79)}$$

$$+ (\frac{32. 35}{100} \times \frac{71, 500}{68, 200} + \frac{2. 45}{100} \times \frac{165}{154}) \times \frac{35. 95}{(32. 35 + 2. 45)}$$

$$+ \frac{100 - 13. 11 - 50. 94 - 35. 95}{100} \} = 1, 280. 09529606096 = 1, 281 (円/m)$$

代価表

舗装版破碎
コンクリート舗装版 障害無し 対策不要 15cm以下 積込有り

(20号代価表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		12.85				
K1	バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3 (平積0.35m3)	12.85	7,380	[賃料]バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3 (平積0.35m3)	6,460	建設物価R06.04.P801 : 関東地区, 積算
R		81.24				
R1	土木一般世話役	29.54	32,760	土木一般世話役	31,000	[R8.3] R6.3
R2	運転手 (特殊) (屋外補正対象外)	27.52	27,768	運転手 (特殊)	28,900	[R8.3] R6.3
R3	普通作業員	24.18	22,776	普通作業員	25,400	[R8.3] R6.3
Z		5.91				
Z1	軽油 パトロール給油	5.91	160	軽油 パトロール給油	138	建設物価R06.04.P788 : 東京23区, 積算
■施工パッケージ 計算根拠式 P' 積算地区補正単価 = 217.37 $\times \{ (\frac{12.85}{100} \times \frac{7,380}{6,460}) \times \frac{12.85}{12.85}$$+ (\frac{29.54}{100} \times \frac{32,760}{31,000} + \frac{27.52}{100} \times \frac{27,768}{28,900} + \frac{24.18}{100} \times \frac{22,776}{25,400}) \times \frac{81.24}{(29.54 + 27.52 + 24.18)}$$+ (\frac{5.91}{100} \times \frac{160}{138}) \times \frac{5.91}{5.91}$$+ \frac{100 - 12.85 - 81.24 - 5.91}{100} \} = 219.268516481765 = 219.3 (\text{円/m}^2)$						

産業廃棄物運搬費
ダンプ運搬10t Co殻 片道3.0km BH山積0.45m3

代価表
(21号代価表)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプ 運搬10t As・Co塊 片道3km BH山積0.45m3	m3	1	1,674	1,674	34号代価表 41頁	[R7治山林道必携・上巻P271]
計				1,674		
1 m3 当り				1,674		

残土処理費

代価表
(22号代価表)

1 式 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
残土運搬費（土砂） ダンプ運搬10t 土砂 片道7.2km BH山積0.45m3	m3	35	2,022	70,770	35号代価表 42頁	
処分費 残土	式	1		37,947		
計				108,717		
1 式 当 り				108,717		

代価表

バックホウ掘削(掘削積込、積込)
ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害なし (23号代価表)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ(2014年規制) クローラ型・山積0.45m3・超低騒音・後方超小旋回	日	1 111	65,286	72,533	4号単価表 51頁	
計				72,533		
1 m3 当り				725		

ダンプ 運搬10t 土砂類
片道0.1km BH山積0.45m3

代価表
(24号代価表)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック 普通 オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	時間	7.337	10,332	75,806	5号単価表 52頁	
計				75,806		
1 m3 当り				758		

(25号代価表)

[illegible]

100 m³当り

路面補修(現道)
バックホウ 0.45m3 掻き均し

代価表
(26号代価表)

100 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通作業員	人	0 600	22, 776	13, 666		[R8. 3]
バックホウ(排対3次) クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)超低騒音型	時間	1 590	9, 395	14, 938	8号単価表 55頁	[R7治山林道必携・上巻P809]
計				28, 604		
1 m 当り				286		

コンクリート路面工
厚さ15cm

代価表
(27号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
機械舗設 15cm 18-8-40BB 生コンクリート小型車割増無	m2	100	8,579	857,900	36号代価表 43頁	[R7治山林道必携・上巻P1039]
路盤紙敷設 クラフト紙系	m2	100	136	13,600	37号代価表 44頁	[R7治山林道必携・上巻P1039]
溶接金網設置工 6.0*150*150mm	m2	100	1,084	108,400	38号代価表 45頁	[R7治山林道必携・上巻P1039]
目地材（瀝青質板） T 1 0 m m	m2	2	2,660	5,320		[0524]
養生工	m2	100	188	18,800	39号代価表 46頁	[R7治山林道必携・上巻P1040]
計				1,004,020		
1 m2 当り				10,040		

敷均し(機械) 不陸整正+敷均し 10cm
敷均し幅2.5m以上 バックホウ 40~1mm

代価表
(28号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.400	32,760	13,104		[R8.3]
普通作業員	人	1	22,776	22,776		[R8.3]
クラッシャー（再生） 40～0mm	m3	12	8,200	98,400		[見積]
バックホウ(2014規制) クロー型・山積0.45m3・超低騒音・後方超小旋回	時間	5.400	11,141	60,161	9号単価表 56頁	
計				194,441		
1 m2 当り				1,944		

生コンクリート
18-8-40(普通) 生コンクリート小型車割増無

代価表
(29号代価表)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
生コンクリート小型車割増 18-8-40BB	m3	1	42,000	42,000		[見積]
計				42,000		
1 m3 当り				42,000		

埋戻し
最大埋戻幅1m以上4m未満

代価表

(30号代価表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		9. 29				
K1	バックホウ（クローラ型） 山積0. 8 m 3（平積0. 6 m 3）	7. 79	11, 100	[賃料]バックホウ クローラ型 山積0. 8m3(平積0. 6m3)	8, 800	建設物価R06. 04. P801：関東地区, 積算
K2	振動ローラ（舗装用） [ハンドガイド式] 質量0. 5～0. 6t 賃料	1. 41	1, 550	[賃料]振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0. 5～0. 6t	1, 260	建設物価R06. 04. P804：関東地区, 積算
K3	タンパ及びランマ 質量6 0～8 0 k g	0. 09	632	[賃料]タンパ 60～80kg	471	建設物価R06. 04. P805：関東地区, 積算
R		82. 13				
R1	普通作業員	40. 17	22, 776	普通作業員	25, 400	[R8. 3] R6. 3
R2	特殊作業員	26. 27	28, 080	特殊作業員	28, 300	[R8. 3] R6. 3
R3	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	15. 69	27, 768	運転手(特殊)	28, 900	[R8. 3] R6. 3
Z		8. 58				
Z1	軽油 パトロール給油	8. 45	160	軽油 パトロール給油	138	建設物価R06. 04. P788：東京23区, 積算
Z2	ガソリン レギュラー スタンド	0. 13	165	ガソリン レギュラー スタンド	154	建設物価R06. 04. P788：東京23区, 積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 2, 025. 1

$$\times \{ (\frac{7. 79}{100} \times \frac{11, 100}{8, 800} + \frac{1. 41}{100} \times \frac{1, 550}{1, 260} + \frac{0. 09}{100} \times \frac{632}{471}) \times \frac{9. 29}{(7. 79 + 1. 41 + 0. 09)}$$

$$+ (\frac{40. 17}{100} \times \frac{22, 776}{25, 400} + \frac{26. 27}{100} \times \frac{28, 080}{28, 300} + \frac{15. 69}{100} \times \frac{27, 768}{28, 900}) \times \frac{82. 13}{(40. 17 + 26. 27 + 15. 69)}$$

埋戻し
最大埋戻幅1m以上4m未満

代価表
(30号代価表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
$+ \left(\frac{8.45}{100} \times \frac{160}{138} + \frac{0.13}{100} \times \frac{165}{154} \right) \times \frac{8.58}{(8.45 + 0.13)}$ $+ \frac{100 - 9.29 - 82.13 - 8.58}{100} \} = 2,000.37480559853 = 2,001 (\text{円/m}^3)$						

埋戻し
最大埋戻幅1m未満

代価表

(31号代価表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		8.95				
K1	バックホ[排出ガス対策型(2014年規制)] クロー型・山積0.45m3・超低騒音・後方超小旋回	8.37	18,200	バックホ(クロー型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.45m3(平積0.35m3)	18,200	[R7建設機械等損料表] R6建設機械等損料表
K2	タンパ及びランマ 質量60～80kg	0.58	632	[賃料]タンパ 60～80kg	471	建設物価R06.04.P805：関東地区、積算
R		87.50				
R1	普通作業員	53.26	22,776	普通作業員	25,400	[R8.3] R6.3
R2	特殊作業員	25.42	28,080	特殊作業員	28,300	[R8.3] R6.3
R3	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	8.82	27,768	運転手(特殊)	28,900	[R8.3] R6.3
Z		3.55				
Z1	軽油 パトロール給油	2.72	160	軽油 パトロール給油	138	建設物価R06.04.P788：東京23区、積算
Z2	ガソリン レギュラー スタンド	0.83	165	ガソリン レギュラー スタンド	154	建設物価R06.04.P788：東京23区、積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 3,339.7

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{8.37}{100} \times \frac{18,200}{18,200} + \frac{0.58}{100} \times \frac{632}{471} \right) \times \frac{8.95}{(8.37 + 0.58)} \right. \\ &+ \left(\frac{53.26}{100} \times \frac{22,776}{25,400} + \frac{25.42}{100} \times \frac{28,080}{28,300} + \frac{8.82}{100} \times \frac{27,768}{28,900} \right) \times \frac{87.5}{(53.26 + 25.42 + 8.82)} \\ &\left. + \left(\frac{2.72}{100} \times \frac{160}{138} + \frac{0.83}{100} \times \frac{165}{154} \right) \times \frac{3.55}{(2.72 + 0.83)} \right\} \end{aligned}$$

埋戻し
最大埋戻幅1m未満

代価表
(31号代価表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
$+ \frac{100 - 8.95 - 87.5 - 3.55}{100} \} = 3,160.8906503139 = 3,161 \text{ (円/m3)}$						

基礎砕石工
0.2m 再生クラッシャー/40~0

代価表
(32号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.387	32,760	12,678		[R8.3]
特殊作業員	人	0.710	28,080	19,937		[R8.3]
普通作業員	人	1.871	22,776	42,614		[R8.3]
クラッシャー (再生) 40~0mm	m3	24	8,200	196,800		[見積]
バックホ (賃料)	日	0.645	31,114	20,069	10号単価表 57頁	
諸雑費	%	0.700		667	諸雑費	つき固め機械等の賃料・燃料
計				292,765		
1 m2 当り				2,928		

ふとんかご

代価表

(33号代価表)

1 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径4.0mm（#8） 網目13	m	1	5,240	5,240		[CZ002500]
計				5,240		
1 m 当り				5,240		

ダンプ 運搬10t As・Co塊
片道3km BH山積0.45m3

代価表
(34号代価表)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック 普通 オンロード・デイスル・積載質量10t積級	時間	16 205	10,332	167,430	5号単価表 52頁	
計				167,430		
1 m3 当り				1,674		

(35号代価表)

1 m3当り

[illegible]

機械舗設
15cm 18-8-40BB 生コンクリート小型車割増無

代価表
(36号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
生コンクリート 18-8-40BB	m3	16 200	38,000	615,600		[見積]
土木一般世話役	人	1	32,760	32,760		[R8.3]
特殊作業員	人	2 100	28,080	58,968		[R8.3]
普通作業員	人	3 500	22,776	79,716		[R8.3]
バックホ(賃料)	日	1 250	48,479	60,599	11号単価表 58頁	
諸雑費	%	6		10,287	諸雑費	機械損料、型枠材、燃料油脂費等
計				857,930		
1 m2 当り				8,579		

(37号代価表)

[illegible]

100 m2当り

(38号代価表)

6. 0*150*150mm

100 m²当り

[illegible]

養生工

代価表
(39号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0 200	32, 760	6, 552		[R8. 3]
普通作業員	人	0 500	22, 776	11, 388		[R8. 3]
諸雑費	%	5		897	諸雑費	一般養生に必要なシート、養生マット等
計				18, 837		
1 m2 当り				188		

ダンプ 運搬10t 土砂類
片道7.2km BH山積0.45m3

代価表
(40号代価表)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック 普通 オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	時間	19 566	10, 332	202, 156	5号単価表 52頁	
計				202, 156		
1 m3 当り				2, 022		

1号单侧表

(1号单価表)

1 日 当 り

[illegible]

(2号单価表)

1 日 当 り

49 頁

3号单侧表

(3号单価表)

1 日 当 り

[illegible]

4号单侧表

(4号单価表)

1 日 当 り

[illegible]

ダンプトラック 普通
オンロード・デイスル・積載質量10t積級

単価表
(5号単価表)

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(一般)(屋外補正対象外)	人	0.170	24,440	4,155		[R8.3]
軽油 パトロール給油	L	9.800	160	1,568		[CZ003000]
ダンプトラック オンロード・デイスル・積載質量10t積級	時間	1	4,350	4,350		[R7建設機械等損料表] [0301-011-110-001]
タイヤ損耗費及び補修費(1時間当り) ダンプトラック10t・普通	時間	1	259	259		[R7建設機械等損料表]
計				10,332		
1 時間 当り				10,332		

6号单侧表

(6号单侧表)

1 日 当 り

[illegible]

振動ローラ(賃料)

単価表

(7号単価表)

1 日 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
特殊作業員	人	1	28,080	28,080		[R8.3]
軽油 パトロール給油	L	12	160	1,920		[CZ003000]
振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕質量0.5～0.6t 賃料	日	1	1,550	2,651		[CK240001]
計				32,651		
1 日 当 り				32,651		

(8号单価表)

1 時間当り

55 頁

(9号单価表)

1 時間当り

[illegible]

バックホウ(賃料)

単価表

(10号単価表)

1 日 当 り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(特殊)(屋外補正対象外)	人	0.580	27,768	16,105		[R8.3]
軽油 パトロール給油	L	39	160	6,240		[CZ003000]
バックホウ (クローラ型) 山積0.8m3 (平積0.6m3)	日	0.790	11,100	8,769		[CK013000]
計				31,114		
1 日 当 り				31,114		

(11号单価表

1 日 当 り

58 頁